



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月31日

上場会社名 株式会社菱友システムズ

上場取引所 東

コード番号 4685 URL <http://www.ryoyu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 尊田 雅弘

問合せ先責任者 (役職名) エグゼクティブエキスパート 経理部長 (氏名) 松尾 英司

TEL 03-6809-3750

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	22,333	5.8	1,577	9.5	1,614	4.2	1,044	1.4
2022年3月期第3四半期	21,110	2.5	1,440	9.4	1,548	16.6	1,029	29.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,132百万円 (4.7%) 2022年3月期第3四半期 1,081百万円 (12.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	164.46	
2022年3月期第3四半期	162.34	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	20,338	15,030	68.1	2,177.88
2022年3月期	21,932	14,379	60.3	2,084.41

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 13,842百万円 2022年3月期 13,220百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		75.00	75.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	4.1	2,500	7.1	2,500	1.3	1,600	1.2	252.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	6,368,506 株	2022年3月期	6,355,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2023年3月期3Q	12,335 株	2022年3月期	12,308 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	6,350,684 株	2022年3月期3Q	6,342,704 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、ウィズコロナの下で、政府による各種政策の効果もあり、持ち直しの動きが見られました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症再拡大への懸念、ウクライナ情勢や円安基調の経済情勢を背景としたエネルギー価格及び原材料価格の上昇等により、景気の先行きは不透明な状態が続いております。

当社グループの属する情報サービス産業界においては、デジタルトランスフォーメーション（DX）関連など企業のIT投資は堅調な状態が継続するとともに、リモートワークの定着やクラウドサービスの拡大を背景に情報セキュリティの重要度が高まっております。また、情報システムのクラウド環境への移行が進行しており、これに伴い、今後、従来のオンプレミス環境でのシステム維持・保守領域は縮小していくことが予想され、当社グループの顧客においてもこの領域の縮減を図る動きが継続しております。

このような事業環境の中、当社グループは、顧客動向の的確な把握に努め、柔軟な要員配置を進めるとともに、中期経営計画（2022年4月～2025年3月）の初年度として着実なスタートを切るべく、重点課題である「新領域の拡大」、「顧客の深耕・拡大」、「人的資本の充実・強化」、「業務運営体制の改革」を推進しております。

当第3四半期連結累計期間においては、営業活動を積極的に展開するとともに、DX、デジタル関連分野での受注の拡大に努めました。

当第3四半期連結累計期間においては、システム機器販売やシステム開発の売上増等により、売上高は前年同期に比べて増加し、223億33百万円（前年同期比 5.8%増）となりました。損益については、売上増に伴う利益増等により、営業利益15億77百万円（前年同期比 9.5%増）、経常利益16億14百万円（前年同期比 4.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益10億44百万円（前年同期比 1.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて15億93百万円減少し203億38百万円となりました。預け金の減少が主な要因となっております。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて22億44百万円減少し53億7百万円となりました。未払費用及び退職給付に係る負債の減少が主な要因となっております。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6億51百万円増加し150億30百万円となりました。利益剰余金の増加が主な要因となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想については、2022年5月10日付公表の決算短信に記載した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,472	2,062
受取手形、売掛金及び契約資産	7,946	6,274
商品	251	599
仕掛品	178	901
預け金	7,631	5,859
その他	564	566
貸倒引当金	△12	△4
流動資産合計	18,032	16,259
固定資産		
有形固定資産	399	378
無形固定資産	158	324
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,484	2,470
その他	856	905
投資その他の資産合計	3,341	3,376
固定資産合計	3,899	4,078
資産合計	21,932	20,338
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,415	1,468
未払法人税等	579	146
役員賞与引当金	48	—
工事損失引当金	3	7
未払費用	2,975	1,847
その他	617	890
流動負債合計	5,638	4,360
固定負債		
退職給付に係る負債	1,819	868
その他	95	78
固定負債合計	1,914	947
負債合計	7,552	5,307
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	685	699
資本剰余金	253	266
利益剰余金	12,584	13,153
自己株式	△9	△9
株主資本合計	13,514	14,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	28
土地再評価差額金	△213	△213
退職給付に係る調整累計額	△102	△81
その他の包括利益累計額合計	△293	△266
非支配株主持分	1,158	1,187
純資産合計	14,379	15,030
負債純資産合計	21,932	20,338

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	21,110	22,333
売上原価	17,087	18,021
売上総利益	4,023	4,312
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	1,032	1,139
その他	1,550	1,595
販売費及び一般管理費合計	2,583	2,735
営業利益	1,440	1,577
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	1	1
助成金収入	105	31
その他	1	0
営業外収益合計	112	38
営業外費用		
支払利息	0	0
固定資産除却損	3	1
その他	0	0
営業外費用合計	3	1
経常利益	1,548	1,614
税金等調整前四半期純利益	1,548	1,614
法人税等	490	511
四半期純利益	1,058	1,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	57
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,029	1,044

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,058	1,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	5
退職給付に係る調整額	26	24
その他の包括利益合計	23	30
四半期包括利益	1,081	1,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,049	1,071
非支配株主に係る四半期包括利益	31	60

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。